

35:1 ヨシヤの子、ユダの王エホヤキムの時代に、主からエレミヤにあったみことばは、こうである。

35:2 「レカブ人の家に行って、彼らに語り、彼らを主の宮の一室に連れて来て、彼らに酒を飲ませよ。」

35:3 そこで私は、ハバツィヌヤの子エレミヤの子であるヤアザヌヤと、その兄弟と、そのすべての息子と、レカブ人の全家を率い、

35:4 彼らを主の宮のイグダルヤの子、神の人ハナンの子らの部屋に連れて来た。それは、首長たちの部屋の隣にあり、入口を守る者シャルムの子マアセヤの部屋の上にあった。

35:5 私は、レカブ人の家の子たちの前に、ぶどう酒を満したつぼと杯とを出して、彼らに「酒を飲みなさい。」と言った。

35:6 すると彼らは言った。「私たちはぶどう酒を飲みません。それは、私たちの先祖レカブの子ヨナダブが私たちに命じて、『あなたがたも、あなたがたの子らも、永久にぶどう酒を飲んではいけません。』と命じたからです。」

35:7 あなたがたは家を建てたり、種を蒔いたり、ぶどう畑を作ったり、また所有したりしてはいけません。あなたがたが寄留している地の面に末長く生きるために、一生、天幕に住め。』と言ったからです。

35:8 それで、私たちは、私たちの先祖レカブの子ヨナダブが私たちに命じたすべての命令に聞き従い、私たちも、妻も、息子、娘たちも、一生、ぶどう酒を飲まず、

35:9 住む家も建てず、ぶどう畑も、畑も、種も持ちません。

35:10 私たちは天幕に住み、すべて先祖ヨナ

ダブが私たちに命じたとおりに、聞いて行なってきました。

35:11 しかし、バビロンの王ネブカデザルがこの国に攻め上ったとき、私たちは『さあ、カルデヤの軍勢とアラムの軍勢を避けてエルサレムに行こう。』と言って、エルサレムに住んだのです。』

レカブの人々は異邦人ではありませんでしたが、神に従う命令を忠実に守っていました。自分たちとは違い、信仰がないように見える人々からも教えられることはあります。主に喜ばれるのは、人の立場ではないからです。私たちも色々な人々から学びましょう。

ノクリスチャンでも正しい生き方をする人がいます。それが信仰から出ていなくて、一部にしか過ぎなくても、その点においては優れているといっても良いでしょう。若い人々、信仰年齢の浅い人などからも学びましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

